



問 大門・丸之内地区における「まちなか再生事業」について問う

令和8年度に「まちなか再生事業」に係る予算が計上され、まちなか再生プロデューサーを起用し、グランドデザインの検討、不動産活用に係る勉強会、物件調査と所有者意向の把握、遊休民間不動産を活用した社会実験、家守会社の設立準備等が実施される。なかでも、家守会社とは、どのような会社なのか。また、どのようなスケジュールや収益モデルをイメージしているのか。

答 地域の価値向上等を目的とする家守会社の設立に向け取り組む

家守会社は、地域の空洞化対策や活性化を目的に、遊休不動産を活用し、事業者と連携して地域の活性化を図るプロジェクトの推進や地域住民との交流を促進し、地域の価値を向上させるための活動や地域貢献活動などを行う会社のことで、大門・丸之内地区においては、令和9年度以降に設立することを想定して取り組みを進めていく。収益モデルとしては、空き家、空き店舗を対象としたモデル改修案件による成功を積み重ね、テナントリーシング等により安定的な収益を確立するもので、結果として周辺の不動産取引の流動化の促進も期待される。

その他の質疑・質問

- 議案第39号 令和8年度津市一般会計予算
- 歳出 土木費 道路維持費 道路維持事業
- 大門・丸之内地区について
- エリアプラットフォームの取り組みについて
- 今後の出張所および公民館の在り方について
- 公立学校の統合について

▶ 大門・丸之内地区内に重点エリアを設定し、優先的にエリア価値を高めていく必要がある



問 緊急告知ラジオ貸与事業の拡充を

気象状況の悪化等により、防災行政無線からの音声十分に聞こえにくい状況がある。避難指示などの発令時にFM三重が発信する信号を受信することで自動的に起動し、屋内でも避難情報を聞くことができる緊急告知ラジオがあるが、貸与対象者は、市内に住民登録がある避難行動要支援者や避難支援等関係者に限られている。対象者以外の人でも使用できるようにするべきでは。

答 貸与条件に該当しない方には、販売を行っている

平成29年度から、避難行動要支援者または避難支援を行う関係者等、一定の条件に該当する方を対象に緊急告知ラジオ貸与事業を実施しており、貸与条件には該当しないが、希望される方については、危機管理部にて緊急告知ラジオの販売を行っている。緊急告知ラジオが受信するFM三重の放送は、通常のラジオでも聞くことができるため、緊急時にスイッチが入る機能が必要かどうかを検討した上で、緊急告知ラジオを購入していただくことになる。

その他の質疑・質問

- こどもまんなか社会実現会議の進捗状況は
- こども・若者、子育て当事者意見ボックス等に寄せられた意見の施策への反映は
- 市営住宅における適切な維持管理と計画的な改修について
- 香害に苦しんでいる人への合理的配慮の提供について

▶ 香水や柔軟剤等の香りによって、頭痛や吐き気、呼吸困難などの体調不良を起こす人がいる

